

## 8 市庁舎建設プロジェクト

### プロジェクトの概要

現在の市庁舎の課題である、施設の老朽化や狭隘さ、窓口や執務室の分散、耐震強度の不足などの問題点を、補強・改修により解決することは困難です。

これらの問題を解決するため、これまでに市議会での市庁舎建設特別委員会や市庁舎建替に関する市民懇話会、更には市民アンケートによりいただいた皆様からのご意見を踏まえて、平成23年2月に市庁舎を建て替えることについて、平成25年1月には、建替え場所を公会堂及び公会堂前公園敷地とすることなどを決定し、表明しています。

平成25年度には、新庁舎建設基本計画の策定にあたり設置した「長崎市新庁舎建設基本計画検討市民会議」や市議会における「市庁舎・支所機能再編検討特別委員会」からのご意見を踏まえ、基本計画を策定しました。

そこで、このプロジェクトでは、耐震性能の確保、バリアフリーや地球環境への配慮など、今の時代に求められる機能はもちろん、市役所をもっと身近に感じてもらうことができ、市民の皆様が訪れやすく、交流の場となるような「愛される市役所」をめざし、新たな市庁舎の早期完成に向けた取り組みを進めていきます。

目的 (ゴール)	何を(対象)	どういう状態にしたいのか(意図)
	現市庁舎	市民が利用しやすい機能を有する新市庁舎への建替えを行う。
これまでの成果	<p>市議会特別委員会や市民懇話会等における議論、意見を踏まえながら、建替え場所を決定するとともに、平成26年2月に今後の新市庁舎の設計に向けた具体的な方針等を示す基本計画を策定し、その後の社会情勢の変化等を踏まえ、平成28年11月に内容を一部改定した。</p> <p>平成28年11月の市議会定例会において、「長崎市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」及び基本設計等の関連予算が可決された。</p>	
これまでの課題	<p>関連議案の提案時期を見極めていたことにより、事業の着手時期と全体的なスケジュールを明確にできていなかったこと。</p>	

### 平成29年度の取組方針・主な取組み

#### 取組方針

新市庁舎の基本設計を策定します。設計にあたっては、市民ワークショップの開催などにより、市民の意見を十分に反映するよう努めていきます。

#### 主な取組み

- 新市庁舎の基本設計及び必要な各種調査を実施し、着実に事業を推進します。  
(実施内容)

- ・ 基本設計
- ・ 埋蔵文化財調査
- ・ 土質調査
- ・ 周辺道路交通解析

関連事業

【補助】新市庁舎建設事業費(新市庁舎建設設計等)

295,740 千円

- 新市庁舎建設基本設計の受注者をプロポーザル方式により選定します。審査過程においては、市民の皆様にご覧いただく形でプロポーザル参加者に対しヒアリングを実施します。
- 基本設計を進める中で市民ワークショップを開催し、市民の意見を十分に反映するよう努めていきます。
- 市民ワークショップの開催状況など、新市庁舎建設事業の進捗状況について、市ホームページや広報紙等により、市民の皆様にご覧いただくように努めます。